

復興のシンボル「福島の桜」



花見山公園（今日もよし 明日もまたよし 花見山 阿部伊勢次郎 福島市）



花見山公園より吾妻連峰の遠望

養蚕農家の阿部家が副業として畑に花を植え始めたのが大正15年、その後、阿部伊勢次郎から家族に「家の前の雑木林を花の山にすれば美しい山になる。それは、農家でなければできない楽しみなのだ。」と話したのが昭和11年。「こんなにきれいに咲いた花を自分達だけで楽しむのはもったいない。」と考え息子の阿部一郎が「花見山公園」として開放したのが昭和34年。以来、「福島に桃源郷ありと」称されて、多くの人を訪れるようになった。

<https://www.hanamiyama.jp/about/life/> ご参照



東日本大震災復興支援プロジェクト

東北・夢の桜街道推進協議会が、日本で最も愛されている美しい“桜”を東北の復興・再生のシンボルに掲げ、東北6県の桜の名所を『東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八カ所』として選定している。

花見山は、復興への祈りを捧げる桜の札所20番。

<https://youtu.be/sDrVW-VE4yk>



三春滝桜（三春町、日本三大桜、国天然記念物）

樹齢 1000 年以上

ベニシダレザクラ

日本五大桜の「石戸蒲桜（北本市）」のすぐ近く
北本市子供公園に滝桜の子桜が植樹されている。
復興への祈りを捧げる桜の札所 1 番

<https://youtu.be/tZBOtMLFWxM>



塩ノ崎の大桜（本宮市、県天然記念物）

樹齢 600 年

エドガンザクラ

地上 1 m のところで三枝に分かれた見事な枝ぶり
地元では「種まき桜」として親しまれている。



宮久保の大桜（本宮市、市天然記念物）

樹齢 500 年

エドヒガンザクラ

地元では「肥上げ桜」として親しまれている。



万燈桜（二本松市、県天然記念物）

樹齢 270 年

エドヒガンザクラ

高村光太郎の妻智恵子のふるさとに咲く桜
白畑（観音山）の観音堂境内の一隅にあり、
旭十一面観音を崇拝していた「万灯の長者」に
あやかって「万燈桜」と命名された。



秋山の駒ザクラ（川俣町、町天然記念物）

樹齢 500 年

エドヒガンザクラ

八幡太郎（源義家）が藤原基通を陸奥で追捕した時に駒止めした桜との言い伝えがある。

樹高が約 21m と非常に高く、

たたずむ姿が一際美しい桜。

復興への祈りを捧げる桜の札所 19 番

<https://youtu.be/6xYLjN1yFY>

冬の厳しさに耐え忍んで咲く春の花の中に、人間の本来あるべき姿の答えがある（花見山園主）

番外編「復興の酒」、自然との共生



にだしぜんしゅ（純米原酒）

農薬を使用しない米

乳酸を加えない生酏づくり

加水しない原酒

まさに日本酒の原点

「酒は体によいものである」

桜巡りの旅先で偶然出会った日本酒です。こだわりの生酏づくり、自然栽培米、興味ある方はぜひご賞味してください。（北浦和の横内酒店で扱っています：さいたま市浦和区常盤 9-32-18）

郡山市「仁井田本家」の 100 年先を見据えた酒造り、蔵元仁井田本家のこだわり＝経営理念は、「約束を守る」、誠実生真面目でありながら震災を乗り越えた力強さを感じる酒です。

<https://www.nippon.com/ja/guide-to-japan/gu900186/> ご参照